高砂市民病院
地域医療連携ニュース

第　４　２　号
平成２３年５月

きぼうへのかけはし

基本理念　希望のある医療

内科：内視鏡検査について

1. 昨年度までの実績

平成19年～22年度の主な検査実績については、次のとおりです。

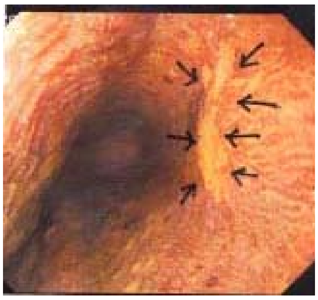
検査項目/年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
上部（胃）内視鏡	2，723	3，342	3，590	3，451
胃粘膜切除術	2	4	7	6
食道静脈瘤結さつ術	10	6	12	15
胃ろう造設術・交換	13	41	54	45
下部（大腸）内視鏡	1，007	1，579	1，808	1，583
ERCP　※1	124	118	160	171
EST　※2	48	45	49	38
PTGBD　※3	12	8	17	12

※1　ERCP（内視鏡的逆行性胆管膵管造影）
胆のう、胆管あるいは膵臓の病気を診断するために、口から十二指腸へ内視鏡を入れ、そこから胆管や膵管の中に細いチューブを挿入して造影剤を注入し、レントゲン撮影を行う検査のこと。
組織や細胞をとることができるため、病気の診断の精度が高くなります。

※2　EST（内視鏡的乳頭括約筋切開術）
内視鏡下に電気メスで十二指腸乳頭(総胆管の十二指腸への出口)を切開する方法のこと。
胆道が閉塞して起こる黄疸を軽減したり、総胆管結石の治療時に行われます。

※3　PTGBD（経皮経肝胆のうドレナージ）
肝臓を通して胆のう内にドレーン（管）を留置して胆のう内の貯留物を体外へ排出する方法のこと。

2. 内視鏡検査で、がんの早期発見を！



写真：食道がん
（矢印で囲まれている部分が腫瘍）

平成22年度の内視鏡検査を受けた患者さまから、多数の“がん”が発見されました。

（食道がん 19名・早期胃がん28名・進行胃がん52名・腺腫内がん15名・大腸がん67名）

当院では、粘膜表層の毛細血管や、粘膜微細模様を強調表示するNBI(狭帯域光観察)機能を搭載した内視鏡を導入しております。

がん治療には、早期発見が大切です。定期的な内視鏡検査をお勧めします。

お知らせ

1. 総務省「公立病院経営改善事例集」に当院が掲載されました

総務省が平成21年度に経営が改善した各公立病院における取組事例を中心に調査・研究をおこない、取りまとめた「公立病院経営改善事例集」に当院の取組みが掲載されました。

内容は総務省ホームページでご覧ください。
総務省トップ＞広報・報道＞報道資料＞２０１１年３月＞２０１１年３月３０日
「公立病院経営改善事例集」の公表

2. 医師の異動について

5月8日付で
整 形 外 科　**本間　大介**　医師が異動となりました。

※医師の異動に伴い、外来診療担当が変更となっておりますのでご確認ください。

3. ストーマ外来の変更について

今月より、毎週金曜日9:30～15:30にストーマ外来を実施します。
希望される患者さまは、**外科（人工膀胱の方は泌尿器科）**の一般外来を受診された後、ストーマ外来のご予約をお願いします。
当日は、外科医師の診察後、個室へ移動して皮膚・排泄ケア認定看護師がご相談に応じます。
※　お持ちいただくもの
1）普段ご使用の装具“１セット”**（必ずお持ちください）**
2）紹介状（他の医療機関で手術を受けられた方で、持参できる場合）
3）その他、普段の装具交換のために、ご自身が使用されるもの

東日本大震災　～義援金のご協力に感謝申しあげます～

この度の東日本大震災で被災された皆さまに対しお悔やみとお見舞いを心より申しあげます。
当院では被災された方々を支援するため、義援金の募金箱を会計窓口横に設置しています。
平成２３年３月１４日～５月６日までの当院での募金総額は

４０９，３６９円　となっております。

義援金につきまして、高砂市の各施設（市役所など）に設置されている募金箱での募金と集計し、兵庫県義援金募集委員会を通じて、東日本大震災の被災県から被災された皆さまにお届けします。
皆さまの温かいご協力ありがとうございます。

※義援金詐欺にご注意ください

市役所などの公的機関を名乗って、義援金をだまし取ろうとする**（義援金）詐欺と疑われる事例**　が発生しております。
市（病院）の職員など公的機関の職員が、電話や訪問により義援金の募集をおこなうことはありません。

「きぼうへのかけはし」に関するお問合せは、
地域医療連携室までお願いします。
連絡先　〒676－8585　兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号
TEL　079－442－3981（内線5146）
FAX　079－443－1401
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www. hospital-takasago. jp/